

自転車用ヘルメットの商品情報、事故情報、安全基準及び着用義務等について

調査票

1 自転車用ヘルメットの着用の法規制（着用義務・努力義務の有無、罰則等）

着用義務	①有 ・ 無
罰則	①有 ・ 無

オーストラリアでは州政府によりRoad Rules（交通規則）が定められており、すべての州、準州において、ヘルメットの着用義務があり罰則が設けられている。

地域名	法令名、参考URL	罰則金
ニューサウスウェールズ州 (NSW)	Road Rules 2014, 256 Bicycle helmets https://legislation.nsw.gov.au/view/html/inforce/current/sl-2014-0758#pt.15 https://www.nsw.gov.au/sites/default/files/2021-11/demerits-general.pdf	352ドル
ビクトリア州 (VIC)	ROAD SAFETY ROAD RULES 2017, 256 Bicycle helmets https://content.legislation.vic.gov.au/sites/default/files/2020-11/17-41sra009%20authorised.pdf https://www.vicroads.vic.gov.au/safety-and-road-rules/road-rules/penalties/fines	231ドル
クイーンズランド州 (QLD)	Queensland Road Rules—Section 256(1) https://www.legislation.qld.gov.au/view/html/inforce/current/sl-2009-0194#sec.256 https://www.qld.gov.au/transport/safety/fines/cycling	143ドル
オーストラリア首都特別地域 (ACT)	Road Transport (Road Rules) Regulation 2017, 256 Bicycle helmets https://www.legislation.act.gov.au/sl/2017-43/ https://www.legislation.act.gov.au/sl/2005-11/	156ドル
西オーストラリア州 (WA)	Road Traffic Code 2000 222. Riders of bicycles to wear and ensure passengers wear protective helmets https://www.legislation.wa.gov.au/legislation/statutes.nsf/law_s257.html https://www.wa.gov.au/organisation/road-safety-ommission/cyclists	50ドル
南オーストラリア州 (SA)	Australian Road Rules, 256 Bicycle helmets https://www.legislation.sa.gov.au/lz?path=%2FC%2FR%2FAustralia-n-Road-Rules https://mylicence.sa.gov.au/road-rules/offences-and-penalties	115ドル

北部準州特別地域 (NT)	Traffic Regulations 1999, 86 Helmets for cyclists https://legislation.nt.gov.au/Legislation/TRAFFIC-EGULATIONS-1999 ※17歳以上の者については、自転車道等認められた場所ではヘルメット着用義務がない。 https://nt.gov.au/driving/driving-offences-and-penalties/cycling-penalties	25ドル
タスマニア州 (TAS)	Road Rules 2019, 256 Bicycle helmets https://www.legislation.tas.gov.au/view/html/inforce/2019-12-01/sr-2019-061#GS256@EN https://www.transport.tas.gov.au/licensing/demerits_and_offences/find_a_traffic_offence/lister_full	135.75ドル

ニュージーランドではニュージーランド政府によりLand Transport Rules (交通規則) が定められヘルメットの着用義務及び罰則が設けられている。

法令名、参考URL	罰則
Land Transport (Road User) Rules 11.8 Safety helmets for cyclists https://www.legislation.govt.nz/regulation/public/2004/0427/latest/DLM303675.html https://www.legislation.govt.nz/regulation/public/1999/0099/latest/whole.html#DLM280128	55ドル

調査票

2 自転車用ヘルメットの着用率 (着用率が低い場合、着用しない理由や背景等)

(1) 着用率

オーストラリア、ニュージーランドにおける、本件調査の範囲内では着用率の具体的な数値は公表されていなかった。

(3) 外出時に駐輪した際の自転車用ヘルメットの一般的な保管方法、持ち運び方法等

オーストラリアではワイヤーロックにより自転車等に固定している例が確認できた。

また、ニューサウスウェールズ州内の駅付近等には州政府が設置した自転車用ロッカーが110か所存在している。

(3か月50ドル)

<https://bikelocker.transport.nsw.gov.au/>

ニュージーランドでの実情は不明。

調査票

3 自転車用ヘルメットの商品情報（商品例、生産数、製造事業者、業界団体等）

(1) 商品例

商品例は以下のとおり。 参考 URL : <https://www.99bikes.com.au/>

MOST POPULAR TYPES OF HELMETS



Kids



BMX



Mountain Bike



Road



Sport



Sport

(2) デザイン等が工夫された商品例

(1) のとおり。

(3) 生産数等

不明

(4) 国内の製造事業者及び販売事業者

オーストラリア及びニュージーランド国内の製造事業者は以下の事業者が確認できた。

○オーストラリア

REID（自転車メーカー）

<https://www.reidcycles.com.au/collections/helmets>

Rosebank（ヘルメットメーカー）

<http://www.rosebank.com.au/about-us/>

○ニュージーランド

KALI NZ（自転車用品メーカー）

<https://kalinz.nz/>

※オーストラリア国内では日用品店や自転車専門店等で入手することができる。

(5) 業界団体

オーストラリアまたはニュージーランド国内においては自転車ヘルメットに特化または類似した大きな業界団体は見られないものの、オーストラリアでは自転車産業団体が存在する。

・ BICYCLE INDUSTRIES AUSTRALIA

<https://www.bikeoz.org/>

調査票

4 自転車用ヘルメットの安全基準、規格、ガイドラインや認証制度等

(1) 主な安全規格等

自転車用ヘルメットは国により基準が示されている。

○オーストラリア

Trade Practices (Consumer Product Safety Standard) (Bicycle Helmets) Regulations 2001

<https://www.legislation.gov.au/Details/F2009C01271>

○ニュージーランド

New Zealand's Standards for bicycle safety

<https://www.standards.govt.nz/news-and-updates/new-zealands-standards-for-bicycle-safety/>

オーストラリアの非営利団体Standards Australiaとニュージーランドの政府機関Standards New Zealandが制定している共同規格「AS/NZS 2063：2008」の基準を守ることとされている。

認証マークは以下の通り4種ある。



(2) 具体的な基準等

「AS/NZS 2063：2008」では主に以下の基準が設けられている。

<https://www.productsafety.gov.au/product-safety-laws/safety-standards-bans/mandatory-standards/bicycle-helmets>

- ・耐衝撃性
- ・耐久性
- ・あご下ストラップがついていること（幅15mm以上）
- ・視界を遮らないこと
- ・通気性 等

※事業者用の詳細な規格は有料コンテンツとなっている。

2020年に新規格「AS/NZS 2063:2020」が発表されたが、2023年6月現在では（1）のとおり。

参考：<https://www.productsafety.gov.au/product-safety-laws/safety-standards-bans/mandatory-standards/bicycle-helmets>

(3) 使用期間について

特に法律によって規定されていない。

以下のサイト（自転車専門ECサイト。自転車利用者にとって有益な情報の発信している。）によると、週に複数回自転車を利用する場合は衝撃等を受けていなくても3～5年を目安に交換することを推奨している。

<https://www.bikeexchange.com.au/blog/bicycle-helmet-buyers-guide>

調査票

5 行政機関等による自転車用ヘルメットの使用の推奨の有無

オーストラリア、ニュージーランドにおいてはヘルメット着用が義務化されている。

調査票

6 自転車乗車中の事故情報 特にヘルメットが関連するもの（死亡・重症事故事例、医療機関受診件数等）

○自転車事故による死亡者数（ヘルメットの関連性は不明）

オーストラリア

Bicycle Network（自転車利用者によって構成されている非営利団体）の報告書によると過去20年の間に平均して毎年37名が自転車乗車中に死亡し、2020年は42名が死亡した。



出典：BIKE RIDER FATALITY REPORT 2001-2020 MARCH 2021, Bicycle Network

https://s23705.pcdn.co/wp-content/uploads/2021/05/Bicycle-Network-Bike-rider-fatality-report_2020.pdf

ニュージーランド

政府発表による自転車乗車中の死亡者数は以下のとおり

年	2019	2020	2021	2022	2023(6/6まで)
自転車死者数	13	11	7	19	4

<https://www.transport.govt.nz/statistics-and-insights/safety-road-deaths/>

○ヘルメット着用により防ぐことができた事例

オーストラリアでは以下のような事例がありました。

「25ドルのヘルメットが小さな少年を救う」

事故により車の下に入り込んでしまった少年が、運転手の誤動作により頭部の上をタイヤが通過したが、25ドルのヘルメットの着用により頭部へのダメージを逃れ、奇跡的に障害もなかった。

<https://honey.nine.com.au/parenting/boy-saved-by-25-dollar-kmart-helmet/16274971-0c98-44bb-a973-6fa9d715274a>

「タスマニアのニュースキャスター自転車用ヘルメットにより救われる」

タスマニア州のニュースキャスターが自転車の坂における自損事故により頭部を激しく岩に打ち付けヘルメットは破損しましたが、頭部へのダメージはなく、翌年職場に復帰しました。

<https://www.abc.net.au/news/2017-11-16/peter-gee-survives-bike-crash-thanks-to-his-helmet/9144286>

調査票

7 自転車乗車中の事故防止（特にヘルメットが関連するもの）のための、各国の取組、啓発活動等

オーストラリア、ニュージーランドではヘルメットの着用が法律により義務化され、違反すると罰金を科される。

調査票

8 その他

参考：ヘルメット着用義務化の効果

2017年にニューサウスウェールズ大学により公表された論文「The impact of bicycle helmet legislation on cycling fatalities in Australia」では、1990-1992年にオーストラリアではヘルメット着用の義務化がなされ、1990年から2016年までに推計1332人の死亡事故削減効果があったとされている。

<https://academic.oup.com/ije/article/48/4/1197/5307412?login=false>